10月1日発行
緊急広報
第7号

仙北市新型コロナウイルス感染症対策本部より

市民の皆さまへ

第4次の経済支援対策に取り組みます！

5月に緊急事態宣言が解除されてからも、第2波ともいえる新型コロナウイルスの感染が全国的に発生していますが、一方で7月22日からはGoToトラベルキャンペーンがスタートし、10月1日からは地域共通クーポンの発行も始まります。また、9月19日からは、イベントの開催制限も緩和されました。

感染対策と経済対策が並行して行われている中で、私たちは「新しい生活様式」に慣れていくしかないのかもしれません。そして、一人ひとりが感染対策を常に心がけることはもちろんですが、もし感染者が出ても誹謗中傷は厳に慎み、ご家族や周囲の人々を二重に傷つけるようなことはあってはならないと思います。お互いに注意したいものです。

さて、仙北市では、9月25日に9月定例議会が閉会しましたが、本定例議会では、第4次の経済支援対策の関係予算を議決していただきました。

第4次経済支援対策の内容は次のとおりです。

市民の皆さま、市内の事業者の皆さまに有効にご活用していただければ幸いです。どうかよろしくお願いします。（※参考までに3～4ページに「新しい生活様式」の実践例を掲載しています）

▶▶▶ プレミアム宿泊支援事業　92,700千円

1　秋田県発行のプレミアム宿泊券を利用して仙北市内で登録しているホテル・旅館・民宿に泊まった宿泊者に、県宿泊券1枚あたり3,000円を割引するサービスを付与するもので、事業が好調で想定を超えた利用者数となっていることから、3万件分を増額します。
※変更後件数：4万件分（当初1万件分）

▶▶▶ GIGAスクール構想推進事業　141,299千円

2　国のGIGAスクール構想にもとづき、市内の小・中学校の児童・生徒全員の学習用タブレット端末を購入し、教育情報通信技術環境の整備を行います。
※タブレット：1,591台・ネットワーク環境整備・GIGAスクールサポーター業務など

【新型コロナウイルス関係全体の問合せ】
仙北市新型コロナウイルス感染症対策本部　（仙北市総務課内）☎43-1111
（仙北市総合防災課内）☎43-1115

▶▶▶ 秋田内陸線感染症拡大防止対策事業　1,295 千円

3　秋田内陸線の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に対して、秋田県、北秋田市と協調して助成を行います。

▶▶▶ 保育園児免疫力アップ遊具整備事業　3,343 千円

4　角館こども園、中川保育園、角館西保育園、白岩小百合保育園の 4 園に対し、屋内・屋外の遊具を整備して、園児のストレス緩和や運動不足を解消し、心と体の免疫力アップを目指します。

▶▶▶ 保育園児免疫力アップ遊具整備事業費補助金　3,721 千円

5　はなさき仙北が運営するだしのこ園、神代こども園、にこにここども園、ひのきないこども園の 4 園に対し、屋内・屋外の遊具を整備して、園児のストレス緩和や運動不足を解消し、心と体の免疫力アップを目指します。

▶▶▶ 3 密を避けた新たなスノーツーリズム推進事業　1,107 千円

6　新しい生活様式、新しい旅のエチケットを意識したスノーツーリズムの推進を目指し、スノーシューハイキングの普及やガイドの育成に取り組みます。
※事業委託予定先／（一社）仙北市農山村体験推進協議会

▶▶▶ AIU インターン推進事業　630 千円

7　国際教養大学（AIU）との共同事業で、AIU の学生が、約 2 か月間、農家民宿や市内宿泊施設に滞在し、地域課題の抽出や新たな誘客のあり方などを研究テーマとして調査活動を行います。
※事業委託予定先／（一社）仙北市農山村体験推進協議会

▶▶▶ 観光宣伝費　1,782 千円

8　宿泊施設の新型コロナウイルス感染症対策をまとめた映像を制作し宿泊施設の安全対策を進めます。また、秋田県民向けに県内タレントによる SNS を活用した仙北市の魅力を映像で発信します。

▶▶▶ 国際観光宣伝・誘客事業　957 千円

9　田沢湖と澄清湖、玉川温泉と北投温泉など台湾とは活発な交流がありますが、新型コロナウイルス感染症の影響で交流が中断していることから､田沢湖畔の「ハートハーブ」のショップに台湾コーナーを設置し、パネル展示や関連商品の物販コーナーを設け、相互交流の機運を醸成します。

▶▶▶ 新しい旅のカタチ創造事業　5,465 千円

10　田沢湖・角館観光協会と乳頭温泉組合が連携し、インターネット上に旅行者の属性や好みなどから導き出される仙北市内のおすすめ旅を提案する診断アプリを設け、診断結果から旅行情報、動画、ライブ配信などを通じて仙北市への旅に誘い、地域の方々と交流できる仕組みも紹介し、仙北市に滞在している間だけでなく、旅の前や旅の後も含め仙北市とのつながりを楽しんでいただける仕組みを作ります。
　今回は、いくつかのテーマ別ステイのうち、乳頭温泉郷をモデルとした「温泉ステイ」を先駆的な実証事業と位置づけ、温泉資源を活用した湯治文化の再創造を進めます。

▶▶▶ スノーリゾート形成事業　1,584 千円

11　田沢湖･角館観光協会が観光庁の「国際競争力の高いスノーリゾート形成事業」に採択になったことから、事業費の一部を助成し、たざわ湖スキー場のグリーンシーズンの活用やアフタースキーの環境整備などを進め、新たな誘客を図ります。

▶▶▶ 災害対策総務費　3,213 千円

12　新型コロナウイルス感染症対策のために、マスク、アルコール消毒剤、飛沫感染防止板などを購入します。

▶▶▶ 学校保健特別対策事業　小学校 6,500 千円・中学校 5,000 千円

13　市内の小・中学校において、新型コロナウイルスの感染リスクを最小限にしながら教育活動を継続するために、児童・生徒・教職員の感染症対策に必要な物品を購入します。

▶▶▶ インフルエンザ予防接種助成事業　30,222 千円

14　季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に備え、インフルエンザ予防接種の助成対象を、これまでは年齢 6 か月～ 18 歳、65 歳以上、妊婦としていましたが、今年度は 19 歳～ 64 歳も対象とし、助成額は 1 人当たり 2,000 円とします。

▶▶▶ テナント事業者等支援給付金　10,000 千円

15　新型コロナウイルス感染症の影響により、売り上げの減少に直面している事業者の事業継続を下支えするために、家賃の負担軽減を図るため給付金を支給します。支給対象は、市内で家賃を払って事業を営んでいる事業者で、令和 2 年 3 月～ 12 月のいずれかの月の売上高が前年の同月と比較して 20% 以上減少している事業者です。
※給付金額：直近の家賃支払い額× 1 /3 × 6 か月＝給付金額（1 事業者あたり上限 20 万円）

「新しい生活様式」の実践例

1　一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の三つの基本 : ①身体的距離の確保　②マスクの着用　③手洗い

□人との間隔は、**できるだけ 2m（最低 1m）**空ける。
□会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
□外出時や屋内でも会話をするとき、**人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスク**を着用する。
□家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
□**手洗いは 30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒薬の使用も可）。
※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

□感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
□発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモする。接触確認アプリの活用も。
□地域の感染状況に注意する。

接触確認アプリ
COCOA

2　日常生活を営むうえでの基本的生活様式

□こまめに**手洗い・手指消毒**
□咳エチケットの徹底
□こまめに換気（エアコン併用で室温を 28℃以下に）
□身体的距離の確保
□**「３密」の回避（密集、密接、密閉）**
□一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙など、適切な生活習慣の理解・実行
□毎朝の体温測定、健康チェック。発熱または風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養

密集回避

密接回避

密閉回避

換気

咳エチケット

手洗い

3　日常生活の各場面別の生活様式

買い物

□通販も利用
□１人または少人数ですいた時間に
□電子決済の利用
□計画をたてて素早く済ます
□サンプルなど展示品への接触は控えめに
□レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽・スポーツなど

□公園はすいた時間、場所を選ぶ
□筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
□ジョギングは少人数で
□すれ違うときは距離をとるマナー
□予約制を利用してゆったりと
□狭い部屋での長居は無用
□歌や応援は、十分な距離かオンライン

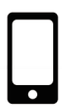
公共交通機関の利用

□会話は控えめに
□混んでいる時間帯は避ける
□徒歩や自転車利用も併用する

食事

□持ち帰りや出前、デリバリーも
□屋外空間で気持ちよく
□大皿は避けて、料理は個々に
□対面ではなく横並びで座ろう
□料理に集中、おしゃべりは控えめに
□お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避ける

イベントなどへの参加



□接触確認アプリの活用
□発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

4　働き方の新しいスタイル

□テレワークやローテーション勤務
□時差通勤でゆったりと
□オフィスはひろびろと
□会議はオンライン
□対面での打ち合せは換気とマスク